

ほとめき

No.41
2025
夏号

「ほとめき」とは筑後の方言で「おもてなし」という意味です。

書：名誉院長 田中 真紀



「筑後川花火大会」 撮影者：老健 介護支援専門員 山田 孝典

当院の理念

地域住民の多様なニーズに応え、安全・安心で心の通う医療を提供する

方針

1. 利用者の尊厳を守り、地域での包括的な医療支援やサービスに努める
2. 地域に密着した公共性の高い医療を目指す
 - ① 地域医療機関との連携を強化する
 - ② 地域に特色のある医療を担う
3. 質の高い医療を提供するために資質の向上に努める



独立行政法人地域医療機能推進機構

久留米総合病院

整形外科

整形外科医師 塚本 祐也

大牟田市立病院より 2025 年 4 月より新しく整形外科医として赴任しました塚本と申します。

当院整形外科では、膝・足関節を主とした慢性疾患を中心に診療を行ってまいりましたが、近年地域における高齢者外傷の増加、救急搬送件数の逼迫、周囲病院からの受け入れ要望の高まりなどを背景に、当院でもその役割を改めて見直しております。

整形外科の中でも外傷治療は緊急性が求められる分野であり、それゆえに対応できる医療機関が限られています。私たちは、「この地域で必要とされている医療を担う」という病院の本質的な使命に立ち返り、今年から外傷診療を積極的に受け入れる体制を整える方針となりました。

特に高齢者の外傷の受け入れ問題はこの久留米地区では問題となっており、救急搬送された患者様の受け入れ先がないなど社会的な問題となっており、当院がその解決の一助になればと思っております。特に高齢者の 4 大骨折と言われている、『大腿骨近位部骨折・上腕骨骨折・橈骨遠位端骨折・脊椎圧迫骨折』については患者様の数も多いため、積極的な受け入れを行っております。

その上で手術適応であれば、迅速な術前評価を行い、できる限り手術待機期間を短縮できるよう計画し、その後可能な限り早期のリハビリ開始と社会復帰を目指しています。



当院は今後も、高齢であることを理由に入院・手術を断ることなく、可能な限り積極的に受け入れる方針です。もちろん、全身状態や社会的背景の複雑さから簡単ではない症例も多いですが、地域医療における責任を自覚して、必要とされる医療に応える覚悟を持って診療にあたっていきたいと思っております。

ただそのためには術前・術後を含め、近隣の病院・診療所・介護施設の先生方のご協力が欠かせず、地域連携が非常に重要と考えます。よって患者紹介やご相談も柔軟に対応させていただければと考えております。

また高齢者外傷患者の多くが、背景に未治療または不十分な骨粗鬆症を抱えているのが実情です。

骨折をきっかけに初めて診断されるケースも多く、再骨折予防の観点からも、骨粗鬆症治療の導入と継続は極めて重要です。

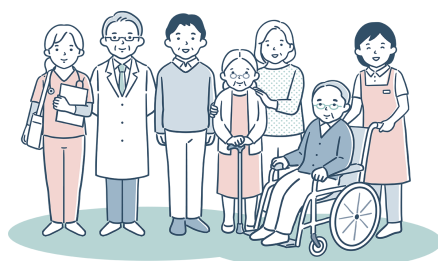


当院でも術後骨粗鬆症検査を積極的に行っておりますが、骨粗鬆症の治療は長年にわたるため、どうしても継続率が低いと言われております。特に総合病院は外来が限られており、どうしても患者様に不便をおかけするため、より継続率が低いのが実情です。よって近年、退院後に骨粗鬆症と診断された患者様の治療継続率を少しでも維持するため、かかりつけ医を作ってもらい治療を切れ目なく継続する医療連携体制の必要性が重要視されてきています。まだ久留米を含めた筑後地区ではこの体制が整っていませんが、高齢者の脆弱性骨折を少しでも減らすためにも導入が必要と考えております。

ただ体制の確立には時間もかかるため、まずはかかりつけ内科や整形外科のクリニックの先生方に積極的にはご協力をいただけたらと考えております。今後当院より患者様のご紹介を差し上げることもあると思いますが、ぜひお力をお貸しいただければと考えております。

最後に急性期病院である当院は手術加療を中心とした治療の中核を担い、また地域のクリニックや療養型病院の先生方と連携して、「総合的な医療」を地域で実施する体制づくりができればと考えております。そのためには術前・術後を含め、近隣の病院・診療所・介護施設の先生方のご協力が欠かせないと考えます。よって私たちは今後地域の先生方とともに協力し合い、「外傷で困ったらまずここに相談しよう」と思っただけの存在を目指して邁進していきたいと考えております。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



叙勲受章のご報告

このたび、令和7年4月29日付で瑞宝双光章を拝受いたしました。

5月28日には厚生労働省において叙勲伝達式が執り行われ、さらに皇居豊明殿において天皇陛下に拝謁の栄を賜りました。

今回の受章は、私個人の功績というよりも、在職中にともに地域医療に取り組んできた病院全体の努力の評価であると受け止めております。この栄誉もひとえに職員の皆さんの尽力、そして日ごろより支えてくださる地域の皆様や関係の方々のおかげです。心より感謝申し上げます。

今後も一医師として、地域医療の発展に尽力してまいりたいと存じます。

名誉院長 田中眞紀



7/25 整形外科勉強会（シーネ固定）



講師：整形外科医長 野口医師

演題：シーネの固定・巻き方の演習、講義

医師、看護師が
多数参加し、
大盛況でした！



院外セミナーのご案内は病院ホームページ、SNS 等でお知らせいたします。

是非ご参加ください！



特定行為看護師便り



今月のトピックス

熱中症

熱中症とは、体温調節機能が破綻し、体内の水分や塩分バランスが崩れることで起こる健康障害です。気温が高くななくても、湿度が高い環境でも発症します。



重症度分類

- I 度（軽症）：立ちくらみ、筋肉痛、大量の発汗
- II 度（中等症）：頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感
- III 度（重症）：意識障害、けいれん、高体温



注意すべき環境

- ・ 気温・湿度が高い日
- ・ 風が弱く日差しが強い環境
- ・ 梅雨明け直後
（体が暑さに慣れていない時期）
- ・ 室内でも発生（室内型熱中症）



ハイリスク患者

- ・ 高齢者（重症化しやすい）
- ・ 小児（症状を適切に訴えられない）
- ・ 抗精神病薬など抗コリン作用のある薬剤服用者



応急処置「FIRST」の法則

- F**: 風通しの良い場所へ移動
- I**: 氷や冷たいタオルで冷却（特に首・脇・太もも付け根）
- R**: 衣服をゆるめて休ませる
- S**: 症状の変化を観察（15分後に再評価）
- T**: 水分・塩分補給（経口補水液の推奨）

頭字語「FIRST」の意味

- ・ Fluid（水分補給）
- ・ Ice（冷却）
- ・ Rest（休息）
- ・ Sing（経過観察）
- ・ Treatment（医療処置）



患者観察のコツ

- ・ **言葉で訴えられない**患者は全身状態をよく観察
- ・ 皮膚の弾力低下（**3秒以上**戻らない場合は脱水の疑い）
- ・ 活動への参加**意欲低下**も重要なサイン

文責：特定行為看護師：柴田朋子

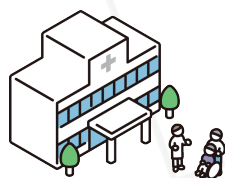
ジャパン・マンモグラフィサNDER

J.M.S 10月19日 日曜日

今年も、乳がん検診・子宮頸がん検診【J.M.S】日曜日検診を開催いたします。
先着 50 名様のご予約制となります。多忙な平日をお過ごしの方の皆さま、ぜひこの機会に
受診してみませんか？

詳しくは、健康管理センターホームページ（QR コード）をご参照ください。

お問合せ：JCHO 久留米総合病院 健康管理センター
TEL：0942-48-1011 平日（月～金）13：30～16：30



連携医のご紹介

医療法人 朋仁会 藤吉内科消化器科医院



病院 HP

藤吉内科消化器科医院は、西鉄大善寺駅から徒歩 1 分、久留米市とその近郊の患者様の健康づくりをご支援しています。診療科目は消化器内科（内視鏡・エコー）、呼吸器内科／アレルギー内科、内科（老年内科）、小児科、漢方内科、在宅医療、禁煙外来、体に不調や気になることがあれば、まずはお気軽にご相談いただける内科クリニックです。

藤吉内科消化器科医院

〒830-0070 久留米市大善寺南 1-14-1

TEL：0942-51-3007

診療科：消化器内科／呼吸器内科・アレルギー内科／内科／小児科／漢方内科／在宅医療／禁煙外来

院長 藤吉 康明

斎藤整形外科



病院 HP

医業を生業として 300 数余年。

「五雲堂」から始まり「齋藤醫院」を経て現在の「斎藤整形外科
医院」まで、地域の患者様の医療に携わって参りました。

高度で専門的な医療を要する時や非常に珍しく解決が難しい病気、
特殊な検査が必要な場合は、該当する高次医療機関と連携し、
問題の解決に努めます。

斎藤整形外科

〒840-1105 佐賀県三養基郡みやき町

寄人 1509-1

TEL：0942-96-3110

診療科：整形外科 / 内科 / リハビリ

院長 斎藤 隆

河田産婦人科



病院 HP

久留米大学病院周産期母子医療センターで長年培った産科医療の
知見に加え、胎児診断といった最新医療を提供すること、産前か
ら産後まで母児のサポートとケアが必要であり、これらをすべて
叶えられるように、産婦さんに寄り添い、安心なマタニティライ
フを目指すパートナーとしてお役に立てるよう心がけてまいりま
す。

河田産婦人科

〒830-0048 久留米市梅満町 955-1

TEL：0942-32-2502

診療科：産科 / 婦人科 / 女性泌尿器科 /

院長 河田高伸

外来診療のご案内

☎ 医療関係者からの予約受付 0942-33-1211(地域連携室 9:00～17:00)

☎ 患者様からの予約受付 0942-33-1211(各科診療科 14:00～16:00)

●予約が必要な診療科 ※診療受付時間 8:30～11:00

診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
乳腺外科	田中 眞紀 山口 美樹 (初診のみ) 高尾 優子		高尾 優子		田中 眞紀 (初診のみ) 山口 美樹 松嶋 俊太郎 (初診含む)				山口 美樹 高尾 優子 (初診のみ) 松嶋 俊太郎	
	牛嶋 公生 三嶋 すみれ 原 健博		園田 豪之介 三嶋 すみれ 田邊 優介	※火曜日受付 10:30まで	園田 豪之介 三嶋 すみれ 田邊 優介		園田 豪之介 田邊 優介 原 健博		園田 豪之介 三嶋 すみれ 田邊 優介	
整形外科	安藤 則行 野口 幸志		副島 崇	塚本 祐也 (受付13:00～) (診療14:00～)	野口 幸志	野口 幸志	安藤 則行 副島 崇		安藤 則行 (再診のみ)	樋口 富士男 (第1金曜日診療14:00～) 田中 順子 骨粗しょう症外来 (第1・3週) (再診のみ)
	※整形外科の予約は整形外科外来にご連絡ください。									
女性総合診療科	【受付】 午前8:30～午後3:00				※水曜日(午後)		消化器内科:佐々木 望			
	【診療】 午後1:30～4:00						内分泌内科:亀尾 順子			
							内科:上松 章子			
							泌尿器内科:守屋 晋久子			
麻酔科/ ペインクリニック内科	【受付】 午前8:30～11:00				※月・水・金曜日(午前)		担当医:杉山 和英			

▲予約が不要な診療科(一部予約制) ※診療受付時間 8:30～11:00

診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
総合診療科	大野 桃香	大島 英樹	南 浩	坂座真 琢磨 繁永 直樹	消化器内科 内分泌内科	今岡 治樹	北里 裕彦 住田 咲子	北里 裕彦	北里 裕彦 最所 知佳	北里 裕彦 福田 道隆
※午後は再診の方は受けつけておりません。										
一般・ 消化器外科	亀井 英樹		亀井 英樹 (再診予約のみ) 白水 和雄 豊泉 公崇		白水 和雄		亀井 英樹 川本 祐輔		亀井 英樹 川本 祐輔	
呼吸器・感染症 内科	北里 裕彦 今岡 治樹 (気管支喘息・COPD外来)	今岡 治樹 (禁煙外来のみ) (予約制)	今岡 治樹		島松 文恵 北里 裕彦 (禁煙外来のみ) (予約制)	北里 裕彦 住田 咲子	北里 裕彦 住田 咲子 (専門外来のみ) (予約制)	北里 裕彦 最所 知佳		
消化器内科	松隈 則人 大野 桃香		林 大樹 大野 桃香		松隈 則人 佐々木 望		林 大樹 福田 道隆		林 めぐみ 福田 道隆	
循環器内科	豊増 謙太 竹下 奈穂		阪上 暁子		豊増 謙太 間部 早央里		間部 早央里 緒方 詔子 ヘルスメーカー外来 (予約制) (診療13:30～)	豊増 謙太 佐藤 宏美		
泌尿器科	平野 泰嗣		平野 泰嗣		小川 翔平 (予約制)	(受付10:30まで)	平野 泰嗣		平野 泰嗣	(受付10:30まで)
内分泌・代謝 ・糖尿病内科 (甲状腺)	山下 彩未	吉信 聡子 (再診のみ)	吉信 聡子 山下 彩未 (再診のみ)			吉信 聡子 (再診のみ) 副島 恵理 (再診のみ)	山下 彩未 副島 恵理		光井 暁子 吉信 聡子	山下 彩未 (再診のみ)
腎臓内科			坂座真 琢磨 南 浩	坂座真 琢磨 (再診のみ)			南 浩 (再診予約のみ)			
形成外科					井上 要二郎 (予約制)	矢永 博子 (第4水曜日のみ) (診療12:30～)				
眼科	【受付】午後1:00～3:00		※月曜日(午後)		担当医:久留米大学医師					
皮膚科	【受付】午後1:00～3:00		※火曜日(午後)		担当医:久留米大学医師					
放射線科 (画像診断)	河野 れい	寺崎 洋	河野 れい	寺崎 洋	河野 れい	寺崎 洋	河野 れい	寺崎 洋	河野 れい	寺崎 洋
※他院からの紹介・検査依頼に基づいて画像診断を行いますので、患者さまからの直接のお申込はできません。										
	月		火		水		木		金	
腎センター外科	枝國 節雄		枝國 節雄				枝國 節雄		枝國 節雄	
血液透析	●		●		●		●		●	
CAPD	●						●			

2025年10月1日改定



独立行政法人地域医療機能推進機構

久留米総合病院

〒830-0013 福岡県久留米市櫛原町 21 番地

TEL : 0942-33-1211 FAX : 0942-32-0113

URL : <https://kurume.jcho.go.jp/>

令和 7 年 9 月発行 発行責任者: 院長 牛嶋 公生 編集: 広報委員会